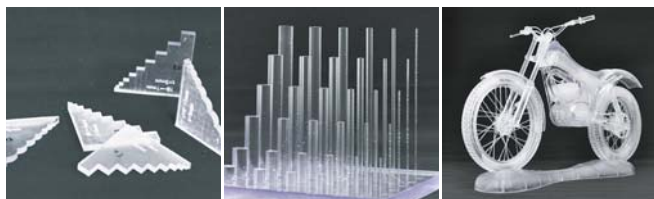


大型の光造形システムで 商品開発を支援します。

新規導入
大型造形&高速試作
に対応可能

大型製品の試作モデルを高速に実現



機種名

3DSystems社 iPro8000 2011年度購入

●造形ワークサイズ 寸法上限

X750×Y650×Z550 mm
※造形物最大重量75kg

●主な仕様

造形ピッチ	0.05mm~0.2mm
搭載レーザー	半導体励起
レーザー走査速度	3~25m/sec
ビーム径	0.13mm/0.76mm
モデル素材	エポキシ樹脂 (紫外線硬化) 透明、高靱性
制御ソフト	3D Print
制御ソフトOS	WindowsXP

●入力可能データ

STL形式

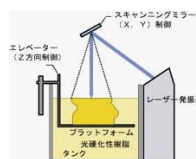
※他形式(STEP, IGES)のデータからの変換も行えます。

※必要なデータ精度は形状により異なります。

特徴

光造形システムは、CADデータを基に製作した、三次元モデルの水平スライス像に従ってレーザーをタンク内の光硬化性樹脂（液体）の表面に照射し、一層づつ固めていく事で実物そのままの立体モデルを作成することのできる装置です。

主に工業製品の「機能確認用モデル」や「意匠検討用モデル」に用いられます。また、近年では、複雑な三次元を作れるという特徴を活かし、医療分野でも活躍しています。



●光造形の原理



●造形サンプル

料金等

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1) 光造形システム使用料 | 3,900円/時 (夜間1.2倍増) |
| 2) 設計システム使用料 | 550円/時 |
| 3) 研究員による支援料 | 3,700円/時 |
| 4) 光造形樹脂代 | 27円/g (2012年4月現在) |

●料金算出の例

造形に8時間を要し、造形物の重さが100gだった場合

$(3,900 \times 8h) + (550 \times 1h) + (3,700 \times 4h) + (27 \times 100g) = \text{¥}49,250$

●お問い合わせ

宮城県産業技術総合センター
商品開発支援班 光造形担当まで

TEL 022-377-8700
FAX 022-377-8712
e-mail rp@mit.pref.miyagi.jp